



●すすんで学び共に学ぶ子ども ●認め合い共によりよく生きる子ども ●心身共にたくましくしなやかな子ども

創立 150 周年記念学習発表会に向けて



学習発表会が近づくと、学校はどうしても慌ただしい雰囲気に包まれます。それは子どもたちと先生方の学習発表会に向けたやる気・熱意・高揚感・期待感などから生まれてくるのだと思います。ときには、時間を忘れて取組に夢中になることもあります。

そのような中、先日、感心させられる出来事がありました。

ある日の朝、子どもたちの登校を出迎えようと外に出ると、4年生の女の子がひとり、昇降口前に積もった砂をほうきで掃いていました。(雨風が強かった次の日は、昇降口前に校庭の砂や枯れ葉が積もります。) その子の行動に感心して、私も竹ぼうきで、階段の砂を掃き始めました。すると、登校して来た4年生の他の子たち数名が、次々と道具を持って砂や枯れ葉をかき集め始めたのです。小さな出来事ですが、ただでさえ慌ただしい中、このようなことに気づく子どもたちの姿に、私は胸が熱くなりました。通りがかりに「ありがとうございます。」と声をかけてくれる子もいます。盛の子は素晴らしいです。

10月21日(土)は、そんな素敵な盛の子どもたちの学習発表会です。子どもたちが考えた取組のスローガンは・・・『～心を一つに～ とどけよう感動を さかせよう満開の笑顔』です。

いま各学級では、発表本番に向けてコツコツと準備・練習を進めています。お家の方々には、衣装の準備等でご協力いただいております。ありがとうご

ざいます。きっと、我が子が学習発表会で大勢の人の前に立つ姿を想像するだけで、ドキドキしながら心配し、無事に終わることを願っていることと思います。だからこそ、やりきった姿を見てホッとひと安心するとともに、何とも言えない感動がこみ上げてくるのだと思います。

全てがうまくいくことを願っていますが、結果的にうまくいくこともあれば、ときにはそうではないこともあります。様々なかたちで、子どもたちは、学んだことを精一杯の気持ちで発表します。ぜひ温かい目で見守っていただき、お家の方々や地域の方々とともに子どもたちの成長を喜び合えればと願っています。

学習発表会の発表は、どうしても“出来ばえ”に目が行きがちですが、学習発表会のねらいの一つは

それぞれの良さを学び合う

です。取組をすすめる中で、友達の良さに、学級の中で学校の中で、気づき学ぶことも大事にしてほしいと思っています。満開の笑顔が咲きますように！



校内マラソン大会についての保護者の感想紹介！

運動会のとおりと同じように、多くのご家庭から感想が寄せられました。皆さんの感想を紹介したい気持ちでいっぱいなのですが、紙面に限りがありますので、このように数名の紹介となりました。また、途中割愛させていただいた部分もあります。どうぞお許しください。

ご家庭の中で様々なドラマがあったのだなあと強く感じております。
ご協力・ご声援、本当にありがとうございました。



みんなよくがんばりました！

- 初めてのマラソン大会にあたり、私譲りでマラソンなど走ることが苦手な娘は乗り気ではなかったように感じます。心配していたのですが、娘は本番は一生懸命にみんなと走っており成長を感じました。また、保護者だけでなく蔵ハウスに入所されている皆さんをはじめとした地域の皆さんの応援もあり、とても心温まるマラソン大会で感動しました。
- (後略) -
- 事故なく安全な環境を作ってください、その中で子どもたちの精一杯頑張る姿を見ることができ、とても感謝しております。沿道からの声援も励みになったと思います。先生方、PTA 役員の方、地域の方のご尽力があつての開催だということを知りました。ありがとうございました。
- 「日本一心温まる校内マラソン大会」盛小学校 HP ブログのタイトルを見て、本当にその通りだなあと思う素敵なマラソン大会でした。スタート前に先生と子どもたちで円陣を組む学年があつたり、喉がかわれてしまうんじゃないかと心配になるくらい大きな声で他の学年を応援していたり、自分がゴールした後すぐにクラスメイトの応援に走り出すお子さんがいたり、仲の良さ・先生との絆を感じる場面がたくさんあり、改めて、子どもが盛小学校に入学して良かったなと感じました。
- (後略) -
- マラソン大会開催ありがとうございました。本人は苦手な競技で毎日不安でいましたが、完走でき一安心し糧になったと思います。
- (中略) -
うちは職場の配慮で翌日も休む事ができましたが、他の父兄で休みが取れなかった人もいたようです。道路の都合等あるのかもしれませんが、翌日の晴れが確定している時はギリギリまでの判断は不要かと思えます。
どの父兄も行事は楽しみにしているはずです。たくさんの人たちに日本一心温まるマラソン大会を観てもらえるよう私たちも協力して参りますので、これからのマラソン大会もよろしくお願ひします。
- 雨で順延になったが無事に開催する事ができて良かった。ゴール位置が全学年同じ場所でギャラリーが集まりやすい位置でもあり多くの声援が飛び交っていたとても良かった。そして交通整備などして頂いた地域の方々には本当に感謝です。
- 今年のマラソン大会も楽しませていただきました。子どもたちの、苦しい中でも自己ベストや完走を目指して走り切る姿に、ずっと心が動かされました。商店街で鳴り響く太鼓の音や声援。長く続くこの伝統行事を、きっと商店街の方も楽しみにしてくださっていたのだらうと嬉しく思います。このような、地域の方に応援していただける行事は貴重であり、子ども達にとっても幸せなことだと思います。
- (中略) -
校長先生方が日本一と太鼓判を押してください、これほど地域を巻き込んだ温かく素敵なイベントが「校内」マラソン大会という名前ではもったいない気がしています。盛小学校が誇るこの伝統行事にふさわしいネーミングを保護者から公募してみたら、面白いものが出てくるのではないのでしょうか。
- 前日は大変悩まれたことと思いますが、素晴らしい

- 青空の下でマラソン大会を行うことができ、ほっとしています。当日の準備や見守り、ありがとうございました。蔵ハウスのおじいちゃんおばあちゃんや商店街の方々にも声援を頂き、学校内では感じるこのできない温かい眼差しがあつたと思います。子ども達の熱の入った応援も楽しく見させて頂きました。先生方のゴールの中継もとてもよかったです！残念なのが、スタートやゴール、又は追い越し追い越されの流れを見届けられない部分が多いという点です。見られるのは目の前を通過するほんの数秒のみ。
- (中略) -
交通整備や延期等を考えると、河川敷も一つの案かなと思ひました。
- 子どもたちの一生懸命に走る姿を見て胸が熱くなりました。ひたむきに頑張っている子どもたちに「がんばれ！」という声援はできませんでした。ゴールの近くにいた私は、「もう少し！あと少し！」と、声をかけました。いいタイム、いい順位を目指しベストを尽くす。素晴らしいことだと思います。ただ、一位の子と最下位の子と、最後まであきらめず頑張り抜いたということでは、皆素晴らしいことだと思います。努力を惜しまない子どもたちに育ってほしいと思ひました。
- 在校の子どもを持って、今年で〇年目ですが、今まで観たマラソン大会の中で一番子どもたちが盛り上げてくれた大会ではないでしょうか。みんなが協力をして楽しさを演出してくれる子どもたち。みんなが乗ってくれるという信頼感が無ければ出来ないことだと思います。そして子どもたちだけではなく、あの雰囲気を出させてくれる先生方があってこそと感じました。

本当に多くの方から感想・意見が寄せられました。このことは、盛小が少しでも話しやすい、意見しやすい学校に近づいてきていることの表れだと受け止めていて、私としてはとてもありがたく嬉しく思っています。
マラソン大会の延期に関わって、開会式で申し上げたとおり、校長としての決断が遅く、お家の方や地域の皆様にご迷惑をおかけしたと深くお詫び申し上げます。
実施・延期の判断が遅くなると、お家の方々の仕事の関係で困らるうと申し訳なく思ひながらも、子どもたちにはできるだけ好条件のもとで走らせたい、当日午前中の準備作業や大会運営にご協力いただくお父さん方や地域の方々はお仕事の都合をつけている、道路規制に関して警察署に申請したり、運送会社にもお知らせしたりして、ご協力いただいていることなどから、できれば予定していた日に実施したい、天気予報では正午前から天候が回復するともされている、翌日は確実に晴れだ・・・などなど、様々な思案しているうちにギリギリの延期の決断となりました。いずれにしても、校長の私の判断が遅かったことはそのとおりであり、改めてお詫びいたします。
この盛小学校のマラソン大会が、益々子どもたちにとって頑張りがいがあり、お家の方々にとって楽しみであり、地域の方々にとって応援しがいのある行事となるように、寄せられたご感想を励みに、ご意見を参考にさせていただきます。ありがとうございました。